第7講 【中世編】中世ヨーロッパの成立
PART3 フランク王国の分裂とノルマン人の侵入

Chapter 1　フランク王国の分裂

目標
フランク王国はどのように分裂したのだろうか。
神聖ローマ帝国が成立した流れを理解しよう。

1　フランク王国の分裂

カール大帝の死後，王国の相続を巡って内紛がおこり，フランク王国は 3 国に分裂した。

843 年　〔　　　　　　　　　　　　〕が結ばれる

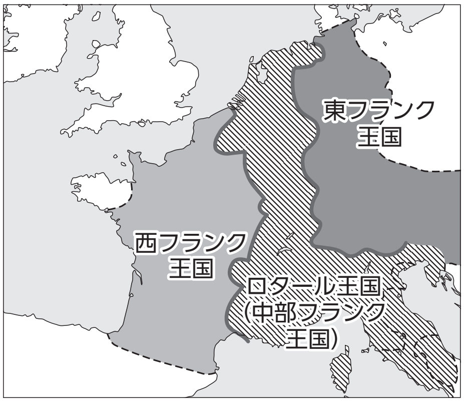
カール大帝の 3 人の孫によってフランク王国が分割相続され，

西フランク・中部フランク・東フランクの 3 国が誕生

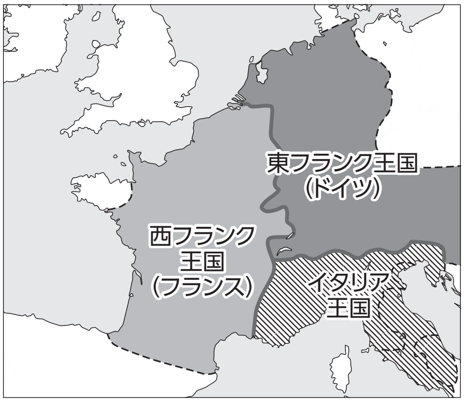
870 年　〔　　　　　　　　　　〕が結ばれる

中部フランクの北部を東フランクと西フランクが再分割

※これにより現在の**フランス**，**イタリア**，**ドイツ**の原形が形成された。



ヴェルダン条約により分割した領域



メルセン条約により分割した領域

2　西フランクの状況

987 年　カロリング家が断絶。**パリ伯**の〔　　　　　　　　　　　　　〕が**フランス国王**に選出され，〔　　　　　　　〕を開く

※当初，王の権威はパリ周辺に限られた。

→ 12 世紀以降に王朝の権威が伸張。350 年近くフランスに君臨した

3　中部フランクの状況

870 年　**メルセン条約**によりイタリアの領土が確定

875 年　カロリング家が断絶。ローマ教皇領，ヴェネツィアやジェノヴァなどの都市国家が分立する

９世紀以降　**イスラーム勢力**が**シチリア島**を支配

シチリア島

4　東フランクの状況

911 年　カロリング家が断絶。国王を選挙で選出する**選挙王政**になる

936 年　**ザクセン家**の〔　　　　　　　　　　　　〕が国王に選出される

※一族などを大司教・修道院長などの聖職者に任命し，教会組織を王権の統制下に置く**帝国教会政策**を進める。

951 年　**オットー１世**がイタリア王を兼任

955 年　オットー１世が**レヒフェルトの戦い**で〔　　　　　　　　　　　　〕を撃破

※スラヴ人との戦いにも勝利。

962 年　オットー１世が教皇ヨハネス 12 世より**ローマ皇帝**の帝冠を授けられ，〔　　　　　　　　　　　　〕（現ドイツ）が成立

まとめ

フランク王国はヴェルダン条約とメルセン条約で西・中部・東フランクに分裂し，現在のフランス，イタリア，ドイツの原形が形成された。
東フランク王国のオットー１世がマジャール人を撃退し，ローマ教皇の信任を得て戴冠，神聖ローマ帝国が成立した。

Chapter２　ノルマン人の侵入とノルマン国家

目標
イギリスのノルマン朝成立の流れを理解しよう。
東ヨーロッパでノルマン人とスラヴ人はどのように同化したのだろうか。

1　ノルマン人の侵入とノルマン国家

８世紀後半から，スカンディナヴィア半島などに住む**ノルマン人**の活動が活発になる。彼らは卓越した造船・航海技術を駆使して略奪行為を行い，**ヴァイキング**と恐れられた。

①ノルマンディー公国の成立

911年　ノルマン人の〔　　　　　〕が率いる一派が北フランスに上陸し
〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕を建国
※ロロは西フランク王から**ノルマンディー公**に封じられる。

②イングランド王国の成立

449年　**アングロ＝サクソン人**が，大ブリテン島南部に７つの王国**ヘプターキー（七王国）**を建国

829年　七王国の一つウェセックスの王**エグバート**がイングランドを統一
→イングランド王国の基礎ができる

９世紀末　ウェセックス王家のイングランド王〔　　　　　　　　　　　　　　　　　〕が，**デーン人**（デンマークのノルマン人の一派）を撃退

1016年　**デーン人**の王〔　　　　　　　　　〕がイングランドを征服
※イングランド，デンマーク，ノルウェーを支配し，**北海帝国**を築く。
※死後，アングロ＝サクソン系の王家が復活。

③**ノルマン＝コンクェスト**（ノルマンの征服）

1066年　〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕が，
〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕でイングランドを征服。
ウィリアム１世として即位して〔　　　　　　　　　　〕を開く
※イギリスと北フランスにまたがる国家となる。

2　ノヴゴロド国とキエフ公国の成立

862 年　〔　　　　　　　　　　〕が率いるノルマン人の一派（**ルーシ**）が，ドニエプル川流域のスラヴ人地域に侵入。ノヴゴロドを中心に〔　　　　　　　　　　〕を建国

※ロシアの起源とされる。

882 年頃　リューリクの後継者に率いられたノルマン人が**ドニエプル川**水系を南下，キエフを中心に〔　　　　　　　　　　〕を建国

※ノルマン人とスラヴ人の同化が進む。

3　その他のノルマン人の活動

1130 年　ノルマン人の**ルッジェーロ２世**が，シチリア島と南イタリアを領有する王国〔　　　　　　　　　　〕（ノルマン＝シチリア王国）を建国

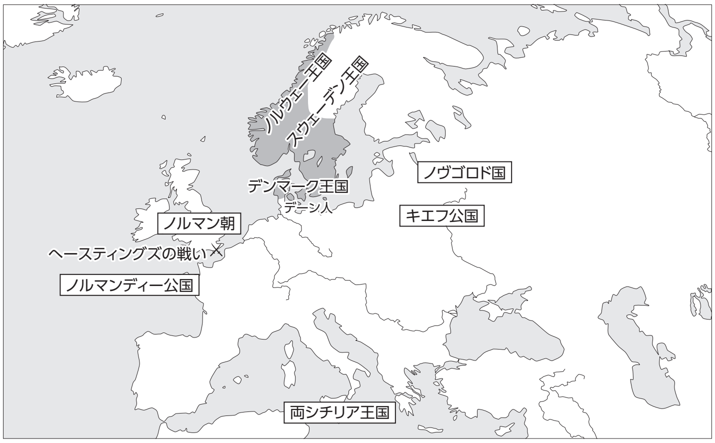
※シチリア島はイスラーム勢力，イタリア半島南部はビザンツ帝国の支配下にあったため，ノルマンとイスラーム，ビザンツの文化が融合。

８世紀頃　ユトランド半島に〔　　　　　　　　　　〕王国を建国

※**クヌート**の時代には，イングランド，ノルウェーも支配。

９世紀末頃　スカンディナヴィア半島西岸に〔　　　　　　　　　　〕王国を建国

10 世紀頃　スカンディナヴィア半島東岸に〔　　　　　　　　　　〕王国を建国



ノルマン人の移動

まとめ　ノルマンディー公ウィリアムが大ブリテン島に侵攻し，ノルマン朝を成立させた。ノルマン人の一派がキエフ公国を建てると，先住のスラヴ人との同化が進んだ。

第７講 PART３　確認問題

1 カール大帝の死後に３分割されたフランク王国の領土を再分割した，870 年の条約を何というか。

①　ウェストファリア条約　②　メルセン条約
③　ヴェルダン条約　④　ヴェルサイユ条約

2 987 年にフランス王国に開かれた最初の王朝を何というか。

①　カロリング朝　②　ザクセン朝
③　ヴァロア朝　④　カペー朝

3 955 年のレヒフェルトの戦いで，オットー１世が撃退した民族はどれか。

①　ノルマン人　②　マジャール人
③　デーン人　④　スラヴ人

4 オットー１世がローマ教皇から帝冠を授けられて成立させた国はどこか。

①　ビザンツ帝国　②　東フランク王国
③　神聖ローマ帝国　④　イタリア王国

5 ロロに率いられたノルマン人の一派がフランスに建国した国はどこか。

①　フランス王国　②　キエフ公国
③　ノルマンディー公国　④　西フランク王国

6 ９世紀末，デーン人を撃退したアングロ＝サクソン人の王はだれか。

① エグバート　② アルフレッド大王
③ クヌート　④ リューリク

7 ノルマン朝初代のイングランド国王となった人物はだれか。

① ウィリアム１世　② ジェームズ１世
③ リチャード１世　④ エドワード１世

8 862 年にノルマン人の一派のルーシが，ドニエプル川流域に建国した国はどこか。

① キエフ公国　② ノルマンディー公国
③ 両シチリア王国　④ ノヴゴロド国

第７講　PART３　確認問題 解答

1 解答：②　フランク王国の領土は，843 年のヴェルダン条約で東・中部・西フランクに３分割され，870 年の**メルセン条約**で中部フランクの北部が東・西フランクに分割・併合された。

2 解答：④　987 年に西フランクのカロリング家が断絶し，パリ伯のユーグ・カペーが王位について**カペー朝**を開いた。このときから「フランス」と呼ばれるようになった。

3 解答：②　撃退された**マジャール人**は，パンノニア平原に定住し，ハンガリー王国を建国した。

4 解答：③　**神聖ローマ帝国**はオットー１世の戴冠にはじまる国家で，1806 年まで続いた。

5 解答：③　ロロに率いられたノルマン人の一派はフランスに侵攻し，セーヌ川河口に**ノルマンディー公国**を建てて定着した。

6 解答：②　**アルフレッド大王**はデーン人を撃退後，法律や行政制度を整備して国土の回復に努めた。

7 解答：①　1066 年，イングランド軍を破ったノルマンディー公ウィリアムは，**ウィリアム１世**として即位し，ノルマン朝初代の国王となった。

8 解答：④　**ノヴゴロド国**はノルマン人の一派のルーシが建国した国で，現在のロシアの起源とされている。